

学生の社会的成長を支援する
滞在型図書館を目指して

マイライフ・マイライブラリー



東京女子大学図書館

マイライフ・マイライブラリー

学生一人ひとりが、
図書館を「マイライブラリー」として自分流に
利用しながら滞在し、
「マイライフ」の構築を目指し、社会的成長を
はかることができるように支援するプログラム

マイライブラリー

ハード面

**多様な学生ニーズに対応した空間
を持つ、滞在型図書館**

■ メディアスペース（シンクライアントPC50台）

eBookやeJournalデータベースによる
学術情報検索・収集から論文作成まで可能



■ コミュニケーション・オープンスペース

- ・ 自由に意見を交換し、グループで学習できる場



■プレゼンテーションルーム

- ・ 学内イベントを実施
- ・ ガラス張りの部屋
- ・ 視線に慣れる練習
- ・ 興味を惹く



■リフレッシュルーム

- ・ 学習の合間に
気分転換できる空間
- ・ 飲食可能（持ち込み）



■ グループ閲覧室（3室追加）

- 遮音性の高い部屋
- 密度の濃いグループ学習用



■ 個人ブース（8室）

- ひとりで集中できるスペース
- 利用者を正規学生に限定



マイライフ

ソフト面

**多様な学生ニーズに対応した
「学生協働サポート体制」を
中心とする支援**

ボランティア・スタッフ



利用案内、「図書館だより」執筆、選書、推薦図書POP紹介

サポーター

利用案内、
配架、
蔵書点検、
新入生オリエンテーション
館内案内



システムサポーター

PCの操作説明、
トラブル対応

（採用時には
スキルチェック）



システム・サポーター在席時間

	月	火	水	木	金
1					
2	★	★	★	★	★
3				★	★
4	★	★	★		
5	★	★	★	★	★

学習コンシェルジュ(大学院学生)



資料の探し方、レポート・論文作成についての基本的な質問、
学習全般に関する質問に対応

学習コンシェルジュ

	月	火	水	木	金
在席時間	12 : 25 ~ 13 : 55				
専攻 (専門分野)	心理学 (臨床心理学)	人間文化 科学 (日本近代文学)	人間文化 科学 (英文学)	現代文化 (アメリカ研究)	日本文学 (中古文 学)

相談できることは

○資料の探し方 ○レポートの書き方の基本

○図書館にある入門書などの紹介 ○その他 学習全般に関すること

■ 学生アシスタント人数（2008年度後期）

	応募人数	採用人数
ボランティアスタッフ	20名	20名
サポーター	26名	24名
システムサポーター	14名	8名
学習コンシェルジェ （前期から継続）	9名	5名

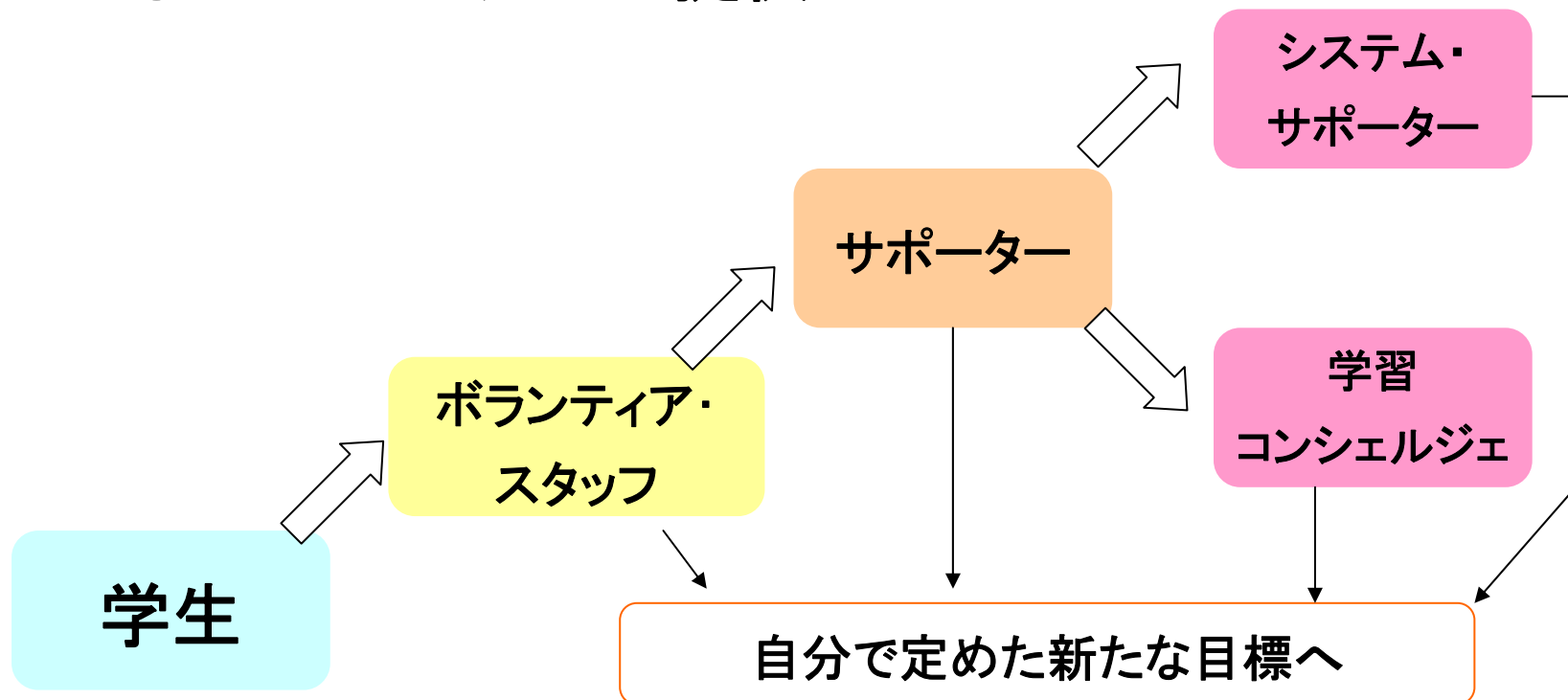
計57名

■サーチャー

・ 情報検索支援

学生アシスタント自身の成長

- 「支援される立場」から「支援する立場」へ
- ステップアップしていく
- ロールモデルの提供



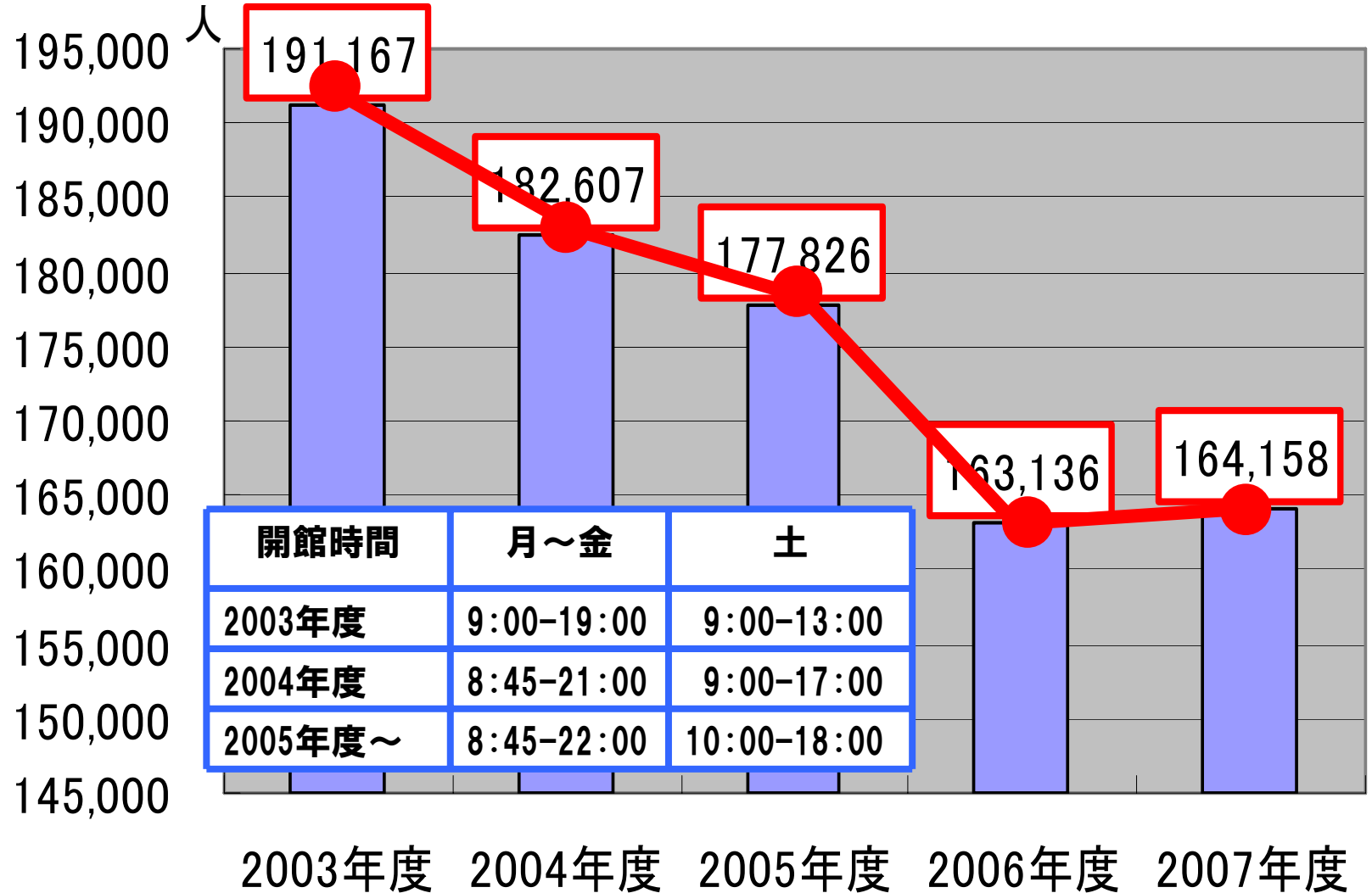
学生アシスタントの全体ミーティングの様子



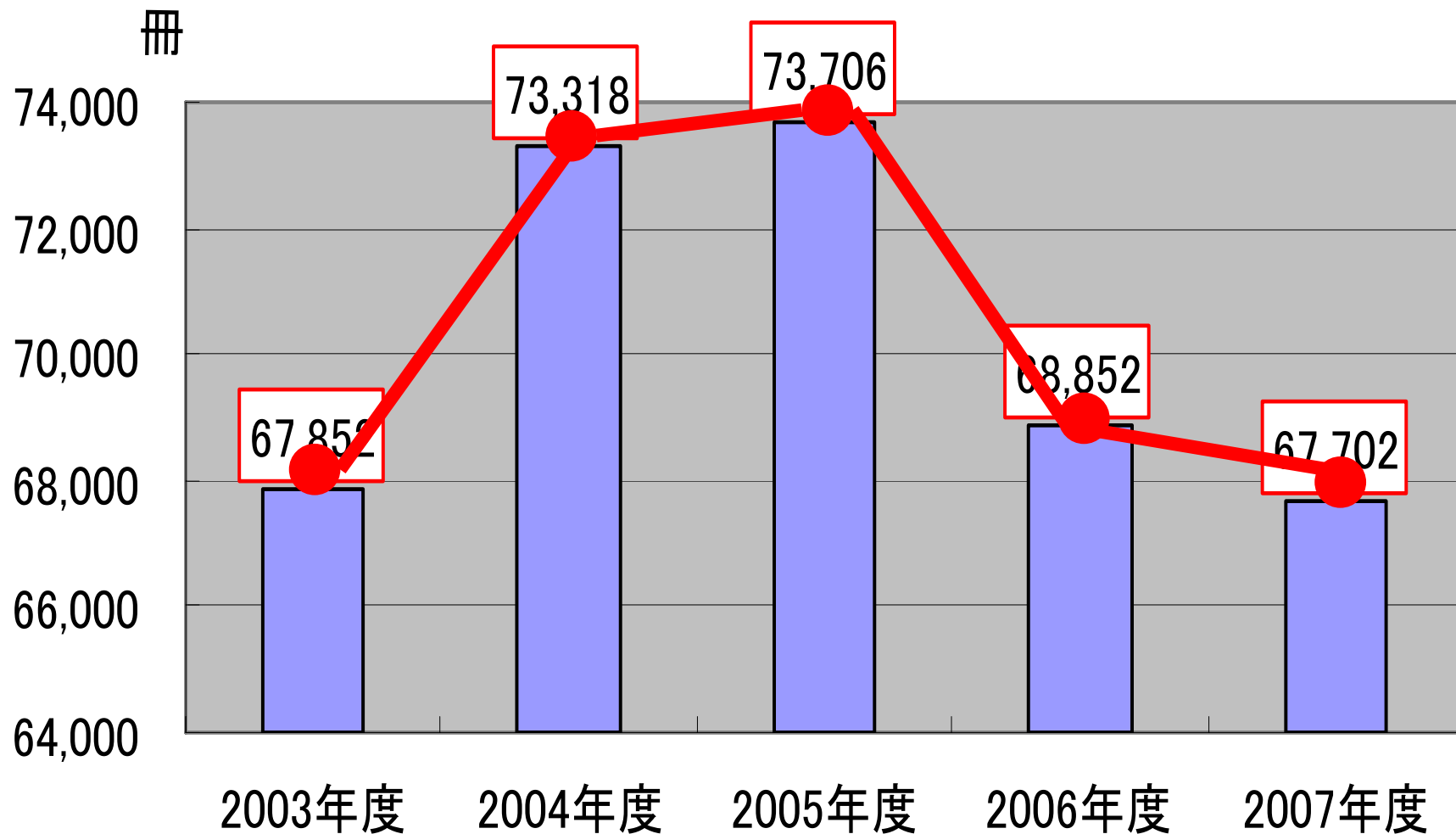
その他の「マイライフ」支援

- キャリア・センターとの連繋による
キャリア・構築支援
- キャリア・イングリッシュ・アイランド
等のイベントの開催
- キャリア・センターお薦め本コー
ナー
- 学生グループによる選書コーナー

過去5年間の入館者数推移

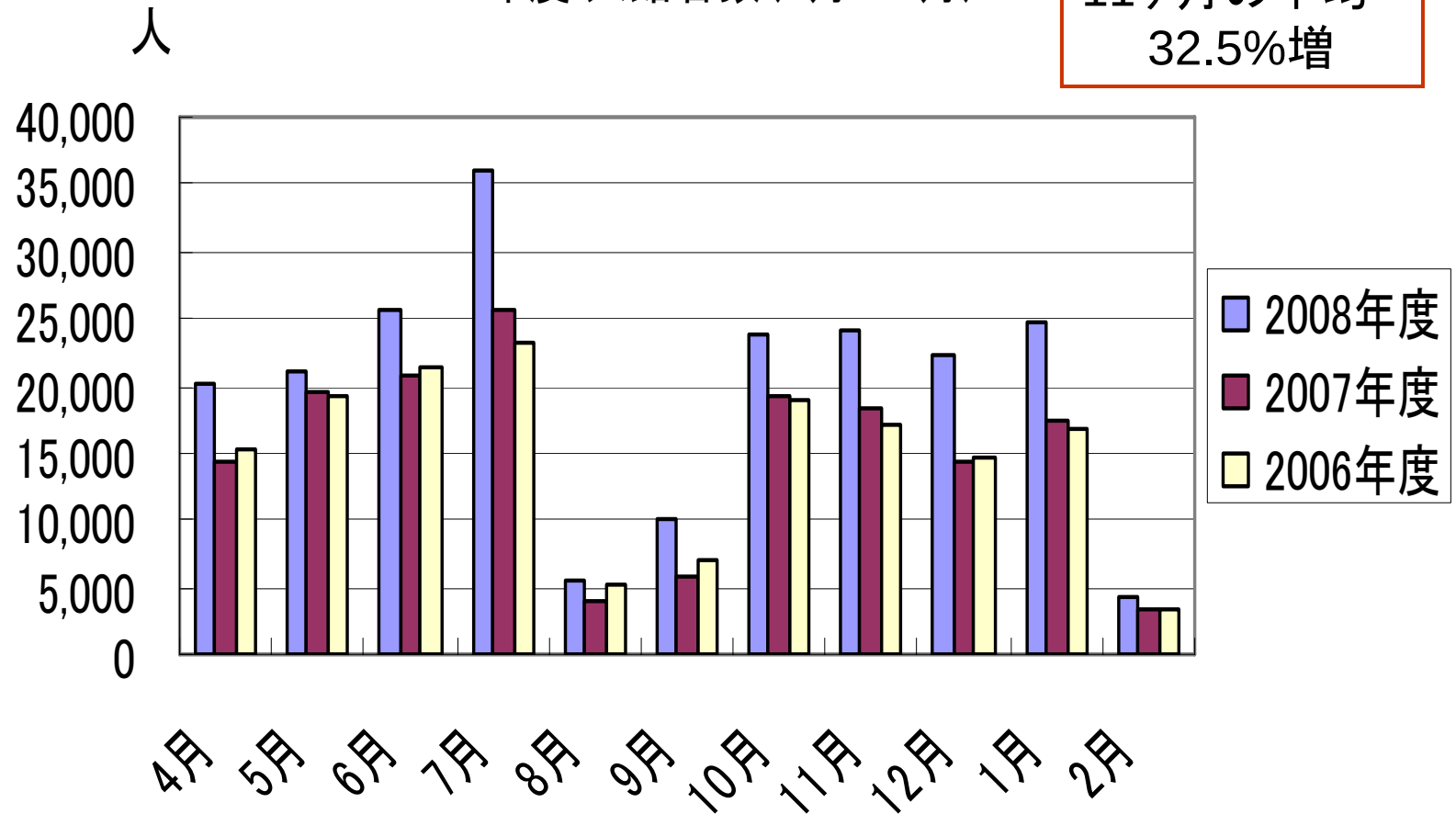


過去5年間の館外貸出冊数推移



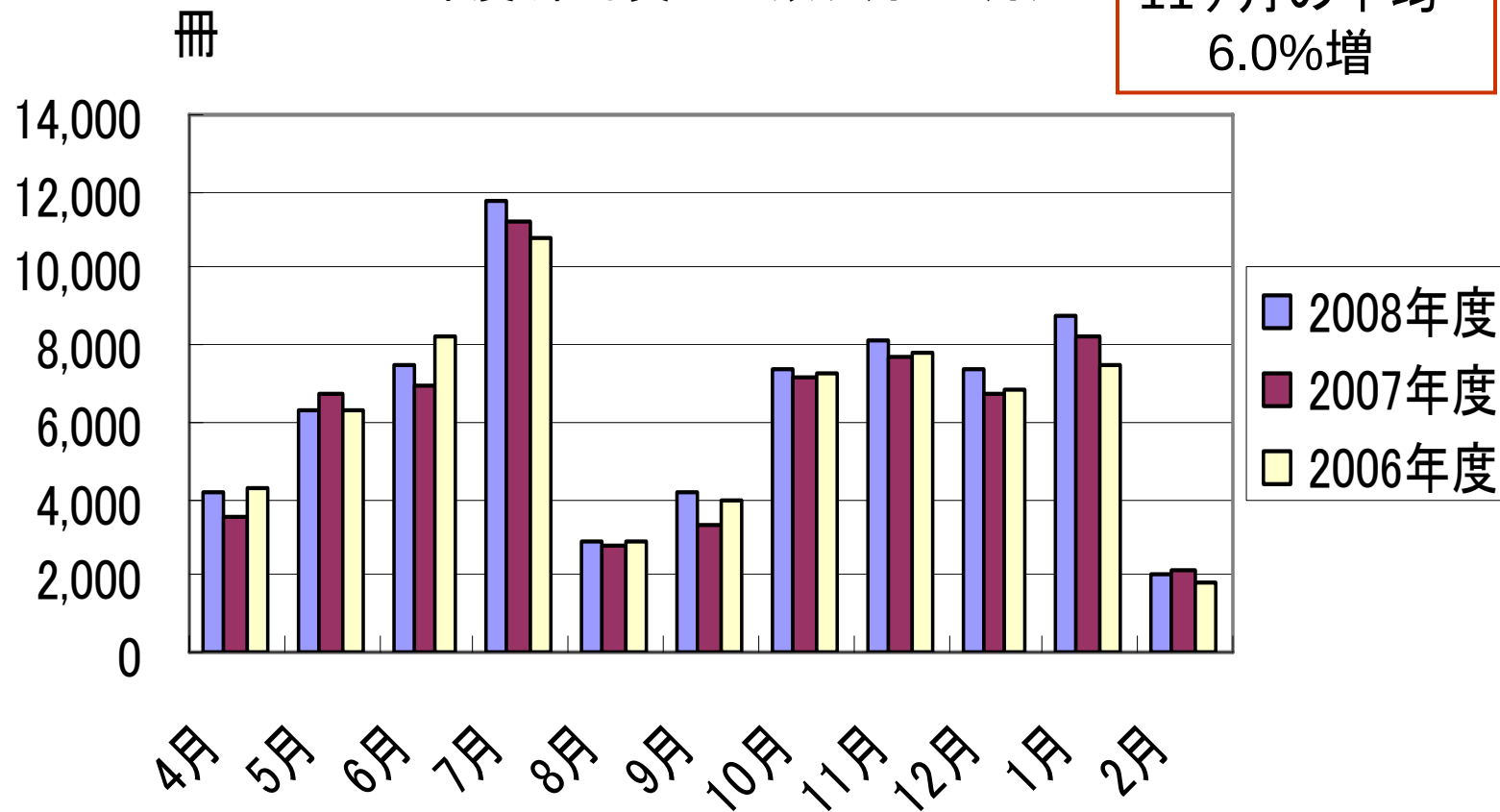
2008年度 入館者数(4月~2月)

11ヶ月の平均
32.5%増



2008年度 館外貸出冊数(4月～2月)

11ヶ月の平均
6.0%増



利用形態の変化

- 書架からメディアスペース等に資料を持ち込み、レポート等作成。
- コミュニケーション・オープンスペースで、PCや資料を利用して、話し合いながら学習。
- リフレッシュルームで飲食しながら、個人あるいはグループで学習。
⇒学生が自分の目的や気分でスペースを選んで利用している。

今後の課題

- 「マイライフ支援」の学生への浸透
- 学習コンシェルジェの利用の活発化

おわり